

サイクルツーリズムで 豊かな地域をつくる 先進地に学ぶ4つの成功ポイント

サイクリストは、なぜ「しまなみ」「びわ湖」をめざすのか？ PR だけではない、
イベントだけではない、躍進の秘訣は、「自転車のまちづくり」にあった！

とき

2019年12月21日(土)
12:50 ~ 16:45

終了後懇親会 詳しくは裏面を

ところ

草津市立市民交流プラザ 中会議室
(フェリエ南草津5階)
(滋賀県草津市野路1-15-5 JR 琵琶湖線 南草津駅直結)

講演1

自転車新文化をめざす
愛媛県の挑戦

坂本 大蔵 氏

愛媛県 企画振興部 政策企画局
サイクリング普及調整監



講演2

住民参画で行う
しまなみ海道を活かした
自転車まちづくり

宇都宮 一成 氏

NPO 法人シクロツーリズムしまなみ



ほか、事例紹介、パネルディスカッション

主催

滋賀プラス・サイクル推進協議会 輪の国びわ湖推進協議会 NPO 法人五環生活 歴史街道推進協議会

サイクルツーリズムで豊かな地域をつくる 先進地に学ぶ4つの成功ポイント

全国で様々な地域が自転車を活用した観光振興や地域再生に取り組む今、サイクルツーリズムの聖地として注目を集めるエリアでは、地域が一体となって取り組むことで大きな成果を生み出しています。

旅行者がその土地の自然、歴史、文化の魅力を発見し、楽しむことができるサイクルツーリズムはどのようにつくるのか。そのために、誰が、どのような役割を担うことができるのか。「地域一体」の体制はどうすれば創り出せるのか。

サイクルツーリズムによって地域を元気にする処方箋、成功するサイクルツーリズムのあり方や進め方について、新天地を拓いた仕掛け人たちから学びます。また、滋賀県内でサイクルツーリズムに取り組む人々と情報交流を行い、地域の新しい自転車文化づくりについて考えます。

とき 2018年12月21日(土) 12:50~16:45

ところ 草津市立
市民交流プラザ
(フェリエ南草津5階)

中会議室

滋賀県草津市野路 1-15-5
JR 琵琶湖線 南草津駅直結



内容

■講演 1

「自転車新文化をめざす愛媛県の挑戦」

坂本 大蔵 氏 (愛媛県 企画振興部 政策企画局 サイクリング普及調整監)

■講演 2

「住民参画で行う しまなみ海道を活かした自転車まちづくり」

宇都宮 一成 氏 (NPO 法人シクロツーリズムしまなみ)

■講演 3

「サイクルツーリズムを成功に導く 4 つのポイント」

藤本 芳一 (輪の国びわ湖推進協議会 会長)

■事例紹介

「滋賀のサイクルツーリズム最前線」

滋賀県下で活動する方々の取り組み報告

■パネルディスカッション

「サイクルツーリズムで地域が変わる 自転車によるまちづくり」

坂本 大蔵 氏、宇都宮 一成 氏、藤本 芳一

コーディネーター 仲間 浩一 氏 (風景通訳家 トレイルボックス代表)

※シンポジウム終了後、17:00 より会場近くにて懇親会(参加費 3,500 円)を行います

参加費 500 円 (資料代)

主催

滋賀プラス・サイクル推進協議会 <https://pluscycle.shiga.jp>
輪の国びわ湖推進協議会 <https://www.biwako1.jp>
NPO 法人五環生活 <http://gokan-seikatsu.jp>
歴史街道推進協議会 <https://www.rekishikaido.gr.jp>

申込み

輪の国びわ湖ウェブサイト (<https://www.biwako1.jp>) の申込画面、または輪の国びわ湖推進協議会 (FAX: 050-3730-5843) まで、参加人数、参加者全員のお名前、代表者のご住所、所属、電話番号、シンポジウム・懇親会それぞれの参加・不参加をご記入の上、お申し込みください。

※ポスターセッション申込み

「ビワイチ」「ビワイチプラス」滋賀のサイクルツーリズム最前線のテーマで、自転車を利用した活動に関する事例紹介を募集します。ポスターセッションのポスターデーター制作は、基本的に出展者様をお願いします。主催者側で、B2 版紙で印刷させていただきます。データは可能なら Illustrator もしくは PowerPoint、PDF で、それ以外の形式の場合は主催者にご相談ください。A4 版紙等でデータを作成いただき、拡大して印刷させていただくこともできます。写真を使われる場合は、元の画像サイズが小さすぎることがないようにご注意ください。データでの作成が難しい場合は主催者までご相談ください。(その場合、ポスターに使用する写真、説明文書をご提供いただくか、既に印刷されているポスター、パンフレットなどのご提供をお願いします)

連絡先

輪の国びわ湖推進協議会 事務局
FAX 050-3730-5843 E-mail info@biwako1.jp



坂本 大蔵 氏

〈さかもと だいぞう〉

愛媛県 企画振興部 政策企画局 サイクリング普及調整監

1962 年愛媛県生まれ。地元の愛媛大学法学部法学科卒業。自転車歴は 27 年目。

2012 年自転車台湾一周 900km を走破。

現在、四国一周 1000km にもチャレンジするほか、石鎚山ヒルクライム大会競技委員長を務める。

2013 ~ 2014 年、日本で唯一高速道路を走行できるサイクリング大会「サイクリングしまなみ」の立ち上げ、運営に携わる。2015 ~ 2017 年、愛媛県庁に新たに設置された自転車新文化推進室(現: 自転車新文化推進課)の室長を経て、2018 年からサイクリング普及調整監に就任(現職)



宇都宮 一成 氏

〈うつのみや かずなり〉

1968 年 1 月 15 日生まれ。愛媛県西予市出身。同県今治市在住。1997 ~ 2007 年、10 年半をかけて妻とともに日本人初のタンデム自転車世界一周を遂行し、五大陸 88 ヶ国、10 万 5805km を巡る。2009 年に NPO 法人シクロツーリズムしまなみの立上げに関わり、サイクリストと住民の交流をテーマとしたまちづくりに取り組む。

著書:『世界でいちばん長いハネムーン』(風濤社)、『88 ヶ国ふたり乗り自転車旅』(幻冬舎)、『しまなみ島走 BOOK』(NPO 法人シクロツーリズムしまなみ)



仲間 浩一 氏

〈なかま こういち〉

1963 年 9 月 12 日生まれ。福岡県北九州市出身。風景通訳家/トレイルボックス (TRAILBUCKS) 代表/博士 (工学)/日本マウンテンバイク協会 (JMA) 公認 B 級インストラクター/2007 年 九州工業大学

工学研究院 教授/2012 年 同大学退職/トレイルボックス起業
専門業務: 地域計画・景観計画・文化的景観の保存活用/公的都市計画策定や公共施設空間のデザイン/文化的景観地域でのツーリズム人材の育成ならびに居住支援活動



藤本 芳一

〈ふじもと よしかず〉

輪の国びわ湖推進協議会 会長

自転車ライフプロジェクト 代表

自転車マップづくりを中心に、自転車の良さを多くの人に伝え、自転車のファンと適正な利用者を増やしていくための活動を行っている。

これまでに日本全都道府県と海外 50 カ国を自転車で走る。
共著:『サイクルツーリズムの進め方 自転車をつくる豊かな地域』(学芸出版社)、『ちすたび びわ湖一周自転車 BOOK』、『ちすたび 京都と出会う自転車 BOOK 市内版』、『ちすたび 京都を走る自転車 BOOK ロングライド版』(以上、西日本出版社)など。